

平成22年度「生命環境化学グローバル教育研究拠点」 若手研究者に対するLectureship Award応募要項

趣旨

本プログラムは、優秀な若手研究者がグローバルCOEの成果を踏まえ、海外での関連研究者との積極的な交流を支援するために、Lectureship Award（賞状）ならびに副賞として渡航旅費と研究費を授与するものであり、それにより若手研究者が自立した国際的な研究者としての能力を高めつつ、生命環境化学の発展と幅広い国際的ネットワーク作りに貢献することを目的とする。

応募資格

1. 大阪大学大学院理学研究科、基礎工学研究科、工学研究科および各研究科に関連する研究所やセンター等に所属する40歳以下の、准教授、専任講師または助教で、生命環境化学の研究に従事する者。ただし、外部資金雇用のポストドク、特任助教、特任講師、特任准教授は応募できない。
2. 同一年度内にこの補助金を受けていない者。
なお、募集は拠点形成期間内の年度毎に行う。

副賞の給付額と採用人数

副賞は100万円とし、厳正な選考を行い、応募者の中から若干名に授与する。

受賞者の義務

受賞者は、生命環境化学関連の研究を行っている3カ所以上の研究機関の研究者を訪問してセミナー発表（group seminar よりもdepartment seminar が望ましい）を行うとともに、研究交流を通して幅広く生命環境化学国際ネットワーク作りに貢献しなければならない。

セミナーでの発表に際しては、大阪大学グローバルCOE「生命環境化学グローバル教育研究拠点」に支援された講演（Lectureship Award）であることを謝辞に入れなければならない。

帰国後1ヶ月以内に、当該派遣の成果報告書（訪問研究機関、訪問研究者のリスト、交流により得た知見、訪問先での講演後の質疑応答、研究交流の具体的な内容に絞ったもの）を、訪問先での講演の告示（フライヤーまたはホームページ）の写しとともに、拠点代表者に提出しなければならない。

また、当該年度に限らず、拠点主催の研究発表会・国際会議が開催される場合には、口頭あるいはポスターにて成果を発表しなければならない。

副賞の使途

副賞は、渡航旅費ならびに生命環境化学関連の研究費にあてることができる。その使用手続きは別に定める。

応募要領

以下の事項を英文で記載した書類を拠点代表者に提出すること。申請書の書式は特に定めない。

1. 所属・氏名・生年月日（年齢）・学歴・職歴（この部分のみ日本語でもよい）
2. 研究課題名
3. これまでの研究成果
現在までの研究とその成果、特に生命環境化学に寄与する成果に重点を置き、下記項目4とあわせてA4判2枚程度にまとめる。
4. 訪問先を選んだ理由と訪問により期待される成果
5. 訪問ならびに講演する研究機関の受入教員・研究者からの招聘状（セミナー開催とその種類＜グループ内か専攻内か＞および題目が記載されていること）または予定リスト
6. 研究業績
 - (1) 発表した審査つき学術論文の論文題目を含むリスト。掲載が決定されたものも含む（掲載を証明する書類を添付すること）。
 - (2) 総説等があればそのリスト（論文題目を含む）

上記、1～6までの事項を申請書として1つのPDF（ファイル名：若手LA申請書_申請者の氏名）としてメールに添付し、メール題目を「若手LA申請書_申請者の氏名」とし、本文には1. 申請者の氏名、2. 研究科・専攻・研究室名、3. 研究課題、4. 学内電子メールアドレスのみを記入のうえ、下記アドレスに送信する。

提出先： 大阪大学大学院工学研究科 生命先端工学専攻内
グローバルCOE プログラム「生命環境化学グローバル教育研究拠点」事務局 宛て
gcoe-sec@mls.eng.osaka-u.ac.jp

申請期限

8月末日。

なお、本改訂による運用は平成22年6月1日から実施する。